# 唐津市 議会だより

第79号（令和４年12月１日）

## 目 次


- 令和４年度９月一般会計補正予算 …… Ｐ２
- 議案質疑 …… Ｐ２・Ｐ３
- 常任委員会審査報告 …… Ｐ４・Ｐ５
- 現地調査・意見書 …… Ｐ６
- 一般質問 …… Ｐ７～Ｐ13
- 令和３年度 決算報告・議案質疑 …… Ｐ14・Ｐ15
- 新議場 壁面デザイン・編集後記 …… Ｐ16


過去の議会だよりを
ご覧いただけます。

# 令和４年度９月一般会計補正予算
# 40億5,524万8千円を可決しました！

≪累計767億4,192万6千円≫

補正予算の主な内容は
次のとおりです。

**【民生費】**
- ひれふりランド高齢者交流センター解体事業費　1億　241万5千円

**【商工費】**
- 中小企業者等燃油・原材料等価格高騰対策助成金　1億7,614万1千円
- KIZUKI・展示販売施設看板改修等事業費　121万6千円

**【教育費】**
- 学校給食費等支援補助金　4,203万4千円

# 議案質疑

提出された12件の議案に対して各会派から９名の議員が質疑を行いました。要約して報告します。

**● 凡例**

**政策**…政策部長、**総務**…総務部長、**財務**…財務部長
**地域**…地域交流部長、**市民**…市民環境部長
**保健**…保健福祉部長、**農水**…農林水産部長
**経済**…経済部長、**都市**…都市整備部長、**教育**…教育部長
**スポ**…スポーツ局長、**ボ企**…ボートレース企業局長

## 「ごみ袋」の製造コストが高騰

### ◎指定容器（ごみ袋）製造等業務費

**【概要】**
原油価格の高騰に伴い、指定容器（ごみ袋）の製造経費を追加する。

**質疑　補正予算の経緯は。**

**市民**　原油価格の高騰、原材料の調達先である中国上海での新型コロナウイルス蔓延による人手不足、更には急速な円安が進み、当初予算金額では１年分の調達が困難となった。先が見通せない状況の中、緊急的な措置として、３月時点では半年分を10月までに製造する契約を行った。その結果、このままでは今年度分のごみ袋が不足することから追加製造に係る補正予算を計上した。

**質疑　製造枚数の考え方と単価の推移は。**

**市民**　現在の在庫枚数と例年の販売状況を勘案して製造枚数を算出した。製造単価は全体でみると約３割上昇している。

**質疑　今後、販売単価の見通しは。**

**市民**　今回の製造単価上昇は、今までにない事由が重なって一時的に発生したものと考え、直ちに販売価格を値上げすることは考えていない。

# 新たな気づきを

## ◎KIZUKI・看板改修等事業費補助金

【概要】
国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会（SAGA2024）に向け、老朽化した看板の改修または撤去を行う。

**質疑　KIZUKIプロジェクトの詳細は。**

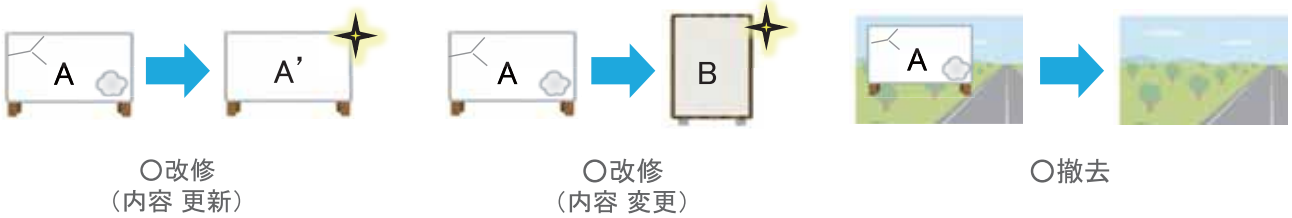
都市　KIZUKIプロジェクトとは、地域が持つ価値や資源に気づき、魅力やにぎわいのあるまちを築いていくために、佐賀県が取り組みを進めている事業。令和6年に佐賀県で国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会が県内全域で開催されるが、県内には老朽化した看板が多く見られ、来訪者にマイナスイメージを与える恐れがある。そのため令和4年度からの2年間の時限事業として、県内の老朽化した公共性を有する看板の改修または撤去費用を県が支援する。

**質疑　全体のスケジュールは。**

都市　看板の改修撤去数は全体で257基。今年度は、そのうち109基を10月には県へ申請予定。また来年度分の148基は、県と協議しながら精査していく。

**質疑　老朽化の目安は。**

都市　老朽化の目安は傾き、へこみ、はがれ、さび付き、色あせ等、または情報が古いものが基準となっている。




〇改修（内容 更新）　〇改修（内容 変更）　〇撤去

# 給食費の一部を支援！

## ◎学校給食費等支援補助金

【概要】
コロナ禍において食材が高騰する中、給食費の保護者負担を抑え給食の質や量を維持するため、食材費の高騰分を支援する。

**質疑　食材高騰に対するこれまでの対応は。**

教育　食材の変更や献立を工夫する等、各調理場で努力を重ねてきた。

**質疑　支援額の根拠は。**

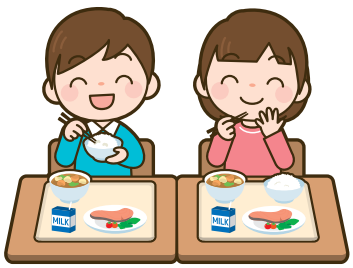
教育　佐賀県学校給食会の食材費の上昇率7・6％を参考に、今後の上昇率を見込み8％と算出。県内他市もほぼ同様。

**質疑　給食が実施されていない一中、五中の支援は。**

教育　選択式給食弁当については8％を支援。それ以外は牛乳代として同額の4796円を支援する。

**質疑　10月以降も大幅な食材の値上げが予想されるが、支援の考えは。**

教育　想定以上の値上げがあった場合は、各調理場で更なる工夫を行い、栄養と量のバランスのとれた給食の提供をお願いしていく。



◎委員長　○副委員長

# 常任委員会審査報告　総務教育委員会

◎吉村慎一郎　○中川　幸次　青木　茂　岡部　高広　黒木　初　大西　康之

**◎プロスポーツ交流事業費**

**【質疑】化粧まわし製作費への補助についての経緯は。**

【答弁】鳴戸部屋九州後援会からの相談。市は、総合交流宣言を締結し、市内に宿舎を構えて頂いている鳴戸部屋と、より協力的な関係構築につながると判断し補助する。化粧まわしに、一番曳山赤獅子をデザインし、唐津をPRする。

**【質疑】プロスポーツとの総合交流宣言の目的は。**

【答弁】相互発展、青少年の健全育成、市のPR、地域活性化を目指すため。

**◎KIZUKI・体育施設看板改修等事業費**

**【質疑】体育施設、観光施設、展示販売施設とあるが、デザインについては一部署でトータル的に行うべきでは。**

【答弁】取りまとめをする部署を早急に決定し事業の進捗を図る。

**◎学校給食等支援補助金**

**【質疑】給食費会計へ補助されるが、今年度残り約4か月は給食の質が上がるのか。**

【答弁】食材が高騰する前のレベルまで戻す。必要以上に質を上げない。

**【質疑】アレルギーで給食を食べていない児童生徒や不登校の児童生徒、一中・五中で牛乳を頼んでいない生徒についてはどのように。**

【答弁】対象外としていたが、この支援補助金の該当となるので、保護者の年度末申請により支援する。

**◎議案第78号唐津市公民館条例の一部を改正する条例制定について**

**【質疑】古代の森会館と鏡公民館は同じ施設だが、使い分けはどうするのか。**

【答弁】二施設の区切りはない。一階左側の常設展示場、その奥の作業室、荷受け、機械室、資料室が、古代の森会館展示に関する部分。今後この部分も公民館として利用。

**【質疑】展示スペースを公民館（居室）として利用する場合に問題は。**

【答弁】開口部の問題など、基準をクリアしたうえで居室として利用する。改修については翌年度となる。この状況を地元へしっかり説明する。

**【質疑】改修後の条例改正でもよかったのでは。**

【答弁】現在使用料規定の中に鏡公民館がない。会議室等の使用料を徴収するために条例改正する。

**◎議案第75号唐津市職員の育児休業等の関する条例の一部を改正する条例制定について**

**【質疑】男性職員の育児休業取得には管理監督者の役割が大きいとのこと。どのような方針で指導されるのか。**

【答弁】所属長が、本人の希望を聴取し、業務分担を整理。人事課で代替職員の配置等を対応。

**【質疑】この制度を含め年休、特別休暇等の周知方法は。**

【答弁】仕事と家庭の両立支援ハンドブック等を用い説明する。

《現地調査》
・鏡公民館（鏡）
・天徳の丘運動公園（相知町）

# 常任委員会審査報告　産業経済委員会

◎楢﨑三千夫　○浦田　関夫　宮原　辰海　久保　美樹　石﨑　俊治　進藤　健介　宮本　悦子

**◎宿泊促進事業費**

**【質疑】事業対象者は1万人だが、全国規模なのか。**

【答弁】全国を対象にしている。

**◎KIZUKI（きずき）看板改修等事業費**

**【質疑】デザインについては、一貫性をもたせたものになるのか。**

【答弁】車両系の看板は、統一が必要だと考えるが、施設を説明するような案内というものは、それぞれのデザインなってしまい、統一感をもたせづらい。

**◎唐津市条例の廃止に関する条例の一部を改正する条例**

**【質疑】この条例は古代の森会館を廃止するための条例。条例提出が何度も延期となったのはなぜか。**

【答弁】関連している鏡公民館の料金改定とあわせて提出する予定だった。今回も、料金改定は整わなかったが、古代の森会館の廃止に関する条例だけは先に提出することとした。

**【質疑】展示物はどうするのか。**

【答弁】展示物は、そのままにする予定だったが、会議スペースにできないか教育委員会から相談を受けている。4月以降の展示物の取り扱いは、検討している。

**◎人・農地プラン推進事業**

**【質疑】新規就農者を増やす取り組みはどのようなものがあるか。**

【答弁】親元就農支援の「明日の農業者チャレンジ支援事業」と、就農研修支援の「新規就農者ステップアップ支援事業」がある。

**【質疑】PRの方法は。**

【答弁】市報や県の農林事務所と一緒にPR活動をしている。

**◎上場開発費**

**【質疑】揚水機の電気料金の値上げ分の補正だが、上昇しているのか。**

【答弁】電気料金の「燃料調整費」で、今年度、4・24円上がっている。

**【質疑】わずか、4・24円で、補正額が1億円にもなるのか。**

【答弁】単価の増加もあるが、今年は、少雨のため例年とすると60％と揚水量が増えたことが、要因の半分を占めている。

**【質疑】4・24円の値上げ幅は何パーセントになるか。**

【答弁】34％の上昇になる。

**【質疑】九州電力の「農事用電力」は全国の電力会社と比べてどれくらいになるか。**

【答弁】全国10社の中で7番目。九州電力は12・32円で、最も安いのは、6・39円。全国平均が11・83円となっている。

《現地調査》
・農林地（林地）崩壊防止事業（相知町）
・KIZUKI・観光施設看板改修等事業（相知町）

# 常任委員会審査報告　都市整備委員会

◎江里　孝男　○古藤　宏治　大宮路美奈子　伊藤　一之　山下　壽次　水上　勝義

**◎ＫＩＺＵＫＩ・公園施設看板改修等事業費**

**【質疑】支援対象となる看板は。**
**【答弁】**傾きがある看板、さび、色あせ、情報が古い看板が対象となる。県や市町、地域情報発信に係る公共性を有する看板で、新設は対象外。

**【質疑】撤去と改修の基準は。**
**【答弁】**近くに同じような看板がある場合は1つにまとめる。古看板については撤去する。

**【質疑】今回撤去されるものは、前からこのような状態であり、点検不足では。**
**【答弁】**管理不足のところもあったが、今回再点検を行い、使用不能のものは撤去する。

**【質疑】大島市民の森の駐車場はあるが、市民の森利用者が止められない状況にある。しっかり管理すべきでは。**
**【答弁】**今後しっかり管理をしていく。

**【質疑】徹去される看板については、建設当時目的があって作ってあったと思う。関係者との協議は。**
**【答弁】**市民センター内の公園については、センター長と協議をした。大島市民の森を守る会の方とはまだ協議をしていないので早急にしたい。

**【質疑】今回の補助金は、国スポの来訪者の方にマイナスイメージを与えるおそれもあることから看板を撤去、改修する事業であるが、一番マイナスイメージは道路の草の繁茂や防護柵の壊れである。道路の除草や防護柵の取り換えは、対象にならないのか。**
**【答弁】**道路の維持管理は補助対象外である。防護柵の補修に関しては道路維持工事で順次改修したい。草刈りについては、国民スポーツ大会の会期前には行いたい。

**◎議案第77号、唐津市特定公共賃貸住宅条例等の一部を改正する条例制定について**

**【質疑】条例改正の理由は。**
**【答弁】**多様化する家族の構成に対して、同居資格の緩和を目的として今回上位法が改正され、それに伴い、市も併せて改正を行った。

**【質疑】改正内容は。**
**【答弁】**今までは同居資格は親族等の方に限られていたが、近年の家族構成の多様化に伴い児童福祉法に基づいた里子を認めることとなった。

《現地調査》
・古窯の森公園（北波多）
・松浦河畔公園多目的芝生広場（鏡）
・井樋田公園（鏡）

# 常任委員会審査報告　市民厚生委員会

◎中村　健一　○原　雄一郎　笹山　茂成　井上　裕文　伊藤　泰彦　熊本　大成　白水　敬一

**◎指定容器（ごみ袋）製造等業務費**

**【質疑】契約に至った経緯と内容は。**
**【答弁】**入札の際には3社指名して2回入札したが2回とも不落札となった。そのため3回目の再々入札の際に、発注枚数を当初の約475万枚から半分の約237万枚としたうえ、業務期間を5月23日から10月31日に変更した。なぜなら契約期間を1年とした場合に原材料が調達できるのか不安があるということだったため。

**【質疑】2回不落札になった理由に、原材料価格の高騰に対する懸念もあったのか。**
**【答弁】**原材料であるポリエチレンが原油価格の急激な高騰により価格が上昇した。さらには、調達する際に中国などでのロックダウンがあり、コンテナが世界的に動かなくなるなど、先行きに関する不安があった。

**【質疑】3回目の落札額はいくらか。**
**【答弁】**３８９０万７１５９円。

**【質疑】次回の入札までは、今回の補正額で対応できるのか。**
**【答弁】**急激に影響が出ない限りは、今回の補正額で対応できるものと予測している。

**【質疑】様々な要因によって燃えるごみ袋（大）の製造単価が13・1円から17・16円、そして22・6円と高騰している。今後についての見解と方針は。**
**【答弁】**現在、原材料自体は動いているが、一方で円安の影響を受けている。それらの様子を見ながら今後の方針を検討していく。

**【質疑】袋への広告掲載の料金は。**
**【答弁】**燃えるごみ袋大は1枠当たりの単価が12万円で4枠。中は単価11万円で2枠。小は単価10万円で2枠。

**【質疑】市民の負担を減らすために、枠を増やすなどの検討は。**
**【答弁】**印刷面を両面に印刷して枠を増やすなどした場合、製造単価が倍額になる。まだ検討している段階。

**◎保育所等物価高騰対策緊急支援金**

**【質疑】保育園に対して行った実態調査の概要は。**
**【答弁】**支援を行うにあたり状況の実態調査を実施。食材については支援をする前提で調査をしたが、それ以外に影響を受けているところはないか、ある場合はどれくらい影響を受けているかを確認した。

**【質疑】空調関係で電気料が高くなったなどの結果はあったのか。**
**【答弁】**食材費はもちろんのこと、コロナ禍で窓を開けていることで、空調の電気代が上がっているという回答は多かった。

《現地調査》
・グループホーム長寿の里相知（相知町）
・小規模有料老人ホームケアホームみどりやま（相知町）

唐津市議会には４つの常任委員会が設置されています。
付託された議案等の中から、現地確認が必要な箇所を選定し調査しています。

# 委員会の現地調査

### 都市整備委員会

古窯の森公園（北波多）

### 総務教育委員会

鏡公民館（鏡）

### 市民厚生委員会

グループホーム長寿の里相知（相知町）

### 産業経済委員会

KIZUKI・観光施設看板改修等事業（相知町）

# 意　見　書

## ■ 食料安全保障の強化を図り農業者への緊急支援を求める意見書

世界的な異常気象による農産物の不作やロシアによるウクライナ侵攻の長期化により、原油や化学肥料原料に加え、穀物についても国際価格が高騰している。

国連は、「第２次世界大戦以来、最悪の食糧危機」と警告を発している。

農林水産業を基幹産業のひとつとする唐津市にとっても深刻な影響が出ている。

日本は、過度な輸入依存から脱却し、国内農業の持続性を確保した食料安全保障対策を強化することは我が国の喫緊の課題となっている。

しかし、食料安全保障の強化は時間を要する課題であり、農業者の経営継続を図る当面の措置に加え、中長期の視点を持った取組みを進める必要がある。

よって、国におかれては、我が国の食料安全保障強化の観点から、国内農業生産の安定を確保するため、次の事項を実現されるよう緊急支援を強く要望する。

１　生産資材の高騰が農業経営に及ぼす影響を緩和するため、生産資材の高騰抑制に万全を期すこと。
２　小麦や大豆など輸入に依存する農作物の生産に対する支援を強化すること。
３　国民が消費する食料を出来るだけ自国で生産する考え方について、消費者の理解醸成に国として取り組むこと。

右記のＱＲコードからアクセス可能です。

意見書の全文及び提出先は、唐津市議会のホームページで閲覧できます。

# 9月議会　市政のここが知りたい

# 一般質問

9月定例会の一般質問は、9月12日～15日の4日間行われ、20名の議員が登壇しました。

## 市民の声を代弁する一般質問の掲載について

一般質問の記事は、決められた文字数のなかで、議員本人が質問・答弁の原稿を提出し、その内容に相違がないときは原則として原文のまま掲載をしています。

質問の文章を多くしたり、答弁を詳しく表現するかは各議員の判断としています。

**●凡例**

**政策**…政策部長、**総務**…総務部長、**財務**…財務部長
**地域**…地域交流部長、**市民**…市民環境部長
**保健**…保健福祉部長、**農水**…農林水産部長
**経済**…経済部長、**都市**…都市整備部長、**教育**…教育部長
**スポ**…スポーツ局長、**ボ企**…ボートレース企業局長
**水道**…上下水道局長

## 石﨑俊治（志政会）

### エネルギーについて

**質問】今夏の猛暑による電源不足は心配ないようだが。今年の冬を見据えた電力の供給体制の見通しについて伺いたい。**

**市民】**厳冬を想定した需要に対し、政府より「ピーク時に余裕もって安定供給をできる水準を目指し、供給能力を追加的に確保」するよう指示があっており、地元事業者もそれに沿うよう検討が進められているところ。

**質問】市の環境基本計画の見直し作業の内容と進捗状況について伺いたい。**

**市民】**市が抱える喫緊の課題に対応し、地球環境、生活快適環境、資源循環等の目標を踏まえた上で、環境の視点から豊かな暮らしの実現に向け、唐津市が目指すべき、五年後の姿に必要な施策を環境審議会で審議して頂き、来年2月末には市長への答申を予定している。

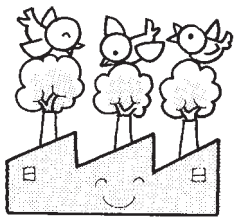
### 環境策について

**質問】唐津市下水道バイオマス事業化推進協議会ではどういった議論があったのか伺いたい。**

**市民】**以前行われた下水道バイオマス事業化可能性調査の結果を踏まえ、下水道処理場で下水及び、し尿、生ごみの集合処理を費用対効果や下水や衛生処理場の運営の効率化などについて協議がなされたところ。

**質問】推進協議会で最終結論はどう示されたのか。**

**市民】**下水処理場で、し尿、生ごみを集合処理する事は、処理過程での消化ガスを使って発電等するなどの効果が期待出来、処理コストの低減にもつながるとの報告があっている。



## 原　雄一郎（志政会）

### 子育て支援について

**質問】現在の待機児童の状況は。**

**保健】**令和4年9月1日時点で24人。

**質問】先日行われた放課後児童クラブに対するアンケートの対象者と結果は。**

**保健】**対象は保護者と放課後児童クラブ支援員。まず保護者からは負担金についての回答で「現行の4000円程度が適当」が87%と最も多かった。他には「安心して仕事ができる」「子供が楽しみにしている」という意見や、「支援員の対応や質の向上を求める」との要望などもあった。次に支援員へのアンケートでは「支援員の処遇改善を求める」意見の他に「支援員不足で休みづらい」「児童をクールダウンさせる部屋」など施設環境整備や業務量に対する要望などがあった。このアンケートの結果を受け、子供たちの環境づくりだけでなく、支援員の人材確保や研修の機会創出などの環境を整備していきたい。

**質問】様々な課題や多様化する保護者のニーズに対応するため、民間参入を推し進めるべき。市の考えは。**

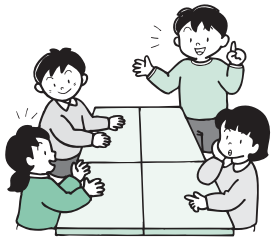
**保健】**国や市の基準要件を満たせば補助が可能。待機児童の解消も期待できると考える。

**質問】子育て支援を担う組織体制について、部署が保健福祉部と教育委員会とで分かれていては連携が不十分となる。部署を一本化すべきでは。**

**市長】**窓口の一本化を視野に入れ、進めていきたい。

**〈その他の質問〉**

◎若者回帰率と女性活躍応援策について



**大宮路美奈子**
（清風会）

**生活や子育てに困難を抱える家庭の支援について**

**質問】令和３年度の子ども食堂及び子ども宅食の活動状況は。**

**保健】**子ども食堂21団体で利用者数１４００人。子ども宅食４団体で利用者50世帯。

**質問】各支援団体の活動資金の調達方法は。**

**保健】**個人、地域、企業からの寄付や賛助会員の会費、弁当や惣菜等の販売収益、民間の助成金やクラウドファンディングを活用。

**質問】各支援団体と今後の連携や支援について市の考えは。**

**保健】**市では、各団体のネットワーク化を進めている。参加団体は、ＳＮＳを活用して情報交換をされ、物資の提供や有用な情報の共有を行なっている。また、各団体の運営に有効な民間の助成金が多数存在するので、情報の共有や申請の支援等を行い、各団体の経済的・事務的負担の軽減を図りたい。

**質問】周囲に困窮していることを知られたくない方、自治体の窓口が空いている時間に相談に行くことができない方、窓口に行くことに抵抗がある方など必要な相談や支援を受けられない方へのアプローチは。**

**保健】**情報を得るためには各種関係機関と普段より連携し、情報を共有しておく必要がある。今後、子ども宅食のようなアウトリーチ型の支援を行う団体の活動が活発になることで、支援の手をを細部まで届けられると考える。

**〈その他の質問〉**

**◎防災における各対策部の対応状況について**

**◎職員による出前講座の充実について**

**古藤宏治**
（志政会）

**鏡山と虹の松原について**

**質問】登山道からの眺望・景観・観光については。**

**地域】**雑木等については、県・地権者などの関係者との協議、または要望等を含め対応検討したい。

**質問】鏡山の山頂湖の濁りについては。**

**地域】**平成25年度に水質改善が行われたが、再度関係者との協議、要望を含めた対応を検討したい。

**質問】虹ノ松原の再生保全活動の現状については。**

**地域】**個人や市民団体単位で一定区画を保って保全活動を行う「アダプト」方式では、年間423回、延べ５４９２人による美化活動が行われ、「虹ノ松原一斉清掃」においては１０７０人の参加を頂いた。

**質問】県道南側においては広葉樹や雑草が多く茂っているが今後の管理については。**

**地域】**全体で70haほど作業が必要で、令和３年度は15ha実施、今年度も事業の実施を計画している。

**質問】松原の資源利活用については。**

**地域】**副産物に付加価値を見出すことで、処分費用の削減。循環の仕組みを構築することで持続可能な再生・保全活動を可能にすると考える。

**消防団について**

**質問】消防団の報酬については。**

**消防長】**改正については、団長・支団長会議において検討、県内他市町の状況も踏まえ、関係部と協議・調整し、令和５年３月議会に提案したい。

**質問】消防団の部の合併等については。**

**消防長】**令和８年４月を目標に唐津市消防団の組織見直しを計画。

**質問】離島での災害時の対応については。**

**消防長】**協定相手と協議したい。

鏡　山

**吉村慎一郎**
（志政会）

**有害鳥獣対策について**

**質問】令和３年度の鳥獣被害の状況及び猪、アライグマ、サルの捕獲頭数は。**

**農水】**被害面積41・3ha、被害額５２８７万円。水稲被害が大半を占めている。次に、猪の捕獲頭数は、６２５４頭、アライグマは、235頭、サルは、43頭。

**質問】令和３年度の唐津地域有害鳥獣広域駆除対策協議会の活動状況は。**

**農水】**旧町村を単位とした地域ごとに駆除班が設置され、12班体制により安全に効率よく捕獲を実施。捕獲報奨金の実績は、７６３３万円。また、サルの生息実態調査としてテレメトリー法を活用し位置情報を登録者へメール配信している。

**質問】鳥獣対策の課題は。**

**農水】**捕獲従事者の高齢化に伴う新たな捕獲従事者の確保である。令和３年度末現在の捕獲従事者数が181名に対し65歳以上が56・４％で今後も新たな捕獲従事者の確保に努める必要がある。

**質問】ワイヤーメッシュと電気牧柵器の耐用年数及び耐用年数が経過した箇所の再整備は可能か。**

**農水】**ワイヤーメッシュが14年、電気牧柵器が８年となっており、耐用年数を経過すると再整備は可能である。

**質問】基盤の損傷等、電気牧柵器の故障が多発しているが補助等、市の考えは。**

**農水】**保証期間が経過した物は、各農家で対応。なお、今年度に他市において修理保証期間を耐用年数である８年として入札したとの情報があり、今後メーカーと協議したい。

## 大西康之（志政会）

### 各種統計調査について

**【質問】地域経済動向調査とエリア別滞在人口の推移が比例していないが。**

**【地域】**各所管部で調査更新しているが比較検証していない。今後は要因も含め分析し、活用することが重要である。

**【質問】市内での観光客の動向把握に、AIカメラを用いた駐車場データの活用が必要では。**

**【地域】**関係部署とも協議し、データの活用方法について検討する。

**【質問】各種データを分析しその結果を公表すべき。**

**【地域】**今後市の課題解決、観光事業者の事業に活用出来るよう、施設データと人流データを組み合わせ分析し結果を公表する。

### 公共施設について

**【質問】各ホールで利用料のシステムが違うが、全て時間単位での利用料設定とすべきでは。**

**【所管部長】**りふれホール、文化体育館文化ホール、市民交流プラザとも、時間単位での設定に見直す。

**【質問】市役所本庁舎1階市民ホール、6階市民ラウンジは市民の発表の場として活用すべきである。市民が活用するにあたり、条例制定等の必要は。**

**【総務】**条例制定の必要はない。近々に、使用料、使用時間、手続き、禁止事項等をまとめ、使用に関する規則を制定する。

**【質問】新唐津市民会館（仮称）についてだが、基本設計（案）パブリックコメントの新聞報道では、令和7年10月開館となっているが。**

**【政策】**整備計画全体工程は設計業者と協議し、10月中に決定する。概算工事費も同時にお示しする。

**【質問】基本設計案はどこまで変更可能なのか。**

**【政策】**スケジュール的に変更は非常に厳しい。

市民ラウンジ

## 山下壽次（清風会）

### 空家政策について

**【質問】本市の空家状況は。**

**【市民】**空家等実態把握調査では3107件。人口減少率が20％を超えると、比例して高くなっている。

**【質問】空家等の課題は。**

**【市民】**発生抑制、活用、管理不全な空家等の改善。

**【質問】関係機関との連携は。**

**【市民】**県宅建協会唐津支部と協定を締結。唐津スイッチは空家バンク登録を促すセミナーを開催。

**【質問】空家等対策事業は。**

**【市民】**老朽危険空家等除却促進事業補助金、空家改修事業補助金等がある。

**【質問】移住定住への改修補助金の効果は。**

**【市民】**平成28年度から119世帯が移住。その内、空家バンク利用は26世帯。

**【質問】改修事業補助金の対応は。**

**【市民】**申請者と調整を図り柔軟な対応をしていく。令和5年度事業では十分な予算確保に努めたい。

**【質問】改修補助金の拡充を図るべきでは。**

**【市民】**空家発生数の推移。移住者の活用状況を見据え、必要性を研究し、空家等の課題解決に努めて参りたい。

### 飼料対策について

**【質問】畜産経営の状況は。**

**【農水】**配合飼料価格は3割以上の値上り。「配合飼料価格安定制度」による補填金がある。

**【質問】自給飼料の拡大は。**

**【農水】**コントラクター等の育成が必要と考える。

**【質問】畜産経営の在り方は。**

**【農水】**飼料生産基盤等に立脚した経営に転換することが重要。

**【質問】今後の飼料対策は。**

**【農水】**国に対し「配合飼料価格安定制度」の改正を要望したい。又、酪農に関しては県の支援対策を注視する。

## 宮原辰海（志政会）

### 認証制度について

**【質問】〝佐賀支え愛〟認証飲食店に対し、市独自の新たな支援はできないか。**

**【経済】**認証飲食店に対する市独自の支援は行っていないが、市内事業者に対し種々のコロナ対策事業を行い、経営の下支えに一定の効果があったと捉える。

**【質問】総合型地域スポーツクラブ認証の進捗は。**

**【スポ】**市内には3つのクラブがあり、その内の2つが登録申請済み。今年度から始まった認証制度であり、スポーツクラブが地域に根差し、充実した活動ができるよう、例えば状況に応じた体育施設の優遇利用やクラブへの認知・理解を促すための広報等による支援を考えていく。

**【質問】えるぼし認定のメリットと今後の事業化は。**

**【地域】**イメージアップと入札参加資格に係る加点評価の優遇措置等が予定されている。市も男女共同参画社会に向け女性の活躍推進事業に取り組む。

**【質問】エコアクション21の認証を増やす施策は。**

**【市民】**まずは広報活動を強化し、県が主導するセミナーに市内事業者が参加しやすいように、市内での開催を要望していく。

**【質問】ボートレースからつが行うSDGsに貢献する企業団体への支援とは。**

**【ボ企】**今年5月から投資有価証券の購入による資金運用を始めた。市のホームページで投資表明を行い、SDGsに貢献する企業等を資金面で支援していることをPRしている。

**【質問】SDGsの登録・認証制度の考えは。**

**【政策】**先行して実施している自治体の効果検証など情報収集を行いながら、普及啓発の一助になるか慎重に研究を進めていく。

## 伊藤泰彦（清風会）

### 洋上風力発電事業について

**質問】本事業における住民説明会の開催状況は。**

**経済】**松島、加唐島、馬渡島、神集島の４島は昨年11月に、小川島は本年８月29日に開催した。また事業者によるワークショップが離島関係者を対象に開催された。

**質問】本事業の開発に係る要望活動の状況は。**

**経済】**唐津市内外の漁業関係団体や協議会並びに商工関係団体より、事業の推進、あるいは見直しについて要望があった。

**質問】本事業に伴う港湾の状況は。**

**都市】**建設時及びメンテナンス時の資材などが発生する場合に事業者が唐津港を利用出来るよう佐賀県と共に引き続きポートセールスを行なっていく。また、唐津港の整備については、本市の発展に大きな影響を及ぼす要因なので、県に対し、港湾計画に関する議論を継続していく。

**質問】本事業への市長の考えは。**

**市長】**本市は、再生可能エネルギーの導入を積極的に推進し、低炭素社会の実現に向け取り組んでいる。特に、唐津市沖に誘致を検討している本事業は、建設時に加え、運転段階においても、港湾利用など産業分野への経済波及効果の創出が、期待される事業である。今後、離島の説明会において誘致の候補海域や現在の取り組み状況など、正確な情報発信に努めている。今年度は、勉強会やセミナー等を開催し市民に向けた洋上風力発電に関する情報に接する機会を計画する。今後も佐賀県と連携し、市民により望ましい事業誘致となるよう取り組んでいく。

---

## 黒木　初（日本共産党唐津市議団）

### 若者世代への支援について

**質問】「結婚新生活支援事業」を実施されていないが他市の状況は。**

**地域】**「結婚新生活支援事業」については、活用メニューで限度額が異なり、婚姻に伴う住居取得費用、リフォーム費用、住宅賃借費用、引越し費用を補助対象として、市町村連携コース補助率３分の２で、夫婦ともに29歳以下であれば最大60万円。一般コース補助率２分の１で、30歳から39歳であれば30万円を補助上限額となっている。県内では、７自治体が実施。

**質問】この制度を活用することを考えているか。**

**地域】**本市のみならず全国的に婚姻数が減少している。その要因として、国の調査では、結婚していない理由として、適当な相手にめぐり合わないとの回答が最も多く、次に結婚資金が足りないという回答でした。この結果から、独身男女の出会い創出事業を推進する。

### 国民健康保険について

**質問】本市の未就学児の被保険者数及び小学生から高校生までの被保険者数は。**

**市民】**未就学児の被保険者数は令和４年３月末現在で754人、小学生から高校生は２０２４人。

**質問】子育て支援の観点からも均等割軽減の独自上乗せの実現性は。**

**市民】**当該均等割以外の部分で国保税を増額して対応する必要があり、一般会計からの繰り入れで、賄うとすれば、被保険者でない方も負担することになる。令和９年度から県内の国保税率を統一することで合意されており、均等割軽減の市独自の上乗せについては実施することは難しい。

---

## 青木　茂（志政会）

### 唐津プロジェクト（東港～西の浜）の取り組み状況について

**質問】佐賀県が実施している唐津プロジェクトのうち、東港～西の浜地区の取り組みの現状は。**

**都市】**どちらも令和４・５年の２ヶ年事業。東港においては唐津みなと芝生公園整備のための設計が県港湾課で実施中。西の浜においては、アウトドアアクティビティ創出支援事業として、県ヨットハーバー改修の設計や、道路や西の浜の測量調査が、県スポーツ課で進められている。

**質問】このエリアについて唐津市のビジョンは。**

**都市】**唐津市総合計画の「海洋リゾート・エネルギーの里ゾーン」に含まれており、海浜などの恵まれた自然を活かしマリンスポーツの拠点として整備を進める事となっている。

**質問】県のこの事業は、２ヶ年の事業であり、唐津市にとって重要な事業。設計等が終盤を迎えているものの、唐津市の姿が見えてこないが考え方は。**

**市長】**事業成功のカギは、唐津市自らが主体的に地域づくりに参画していくことが重要。市として考えをしっかり県に伝え、共に連携・共働し、より良い事業推進に向け取り組んで参りたい。

### 地域による公共施設の維持管理状況について

**質問】地域への委託事業中、道路草刈り等、継続的な地域の取り組みが必要と思う。積算について、作業の実態に合せた計上が必要と考えるが。**

**都市】**除草作業にあたっては、草刈機や刈刃、燃料などの費用が必要となる。予算確保に向け財務部局と前向きに調整を進めて参りたい。

西の浜周辺（大島山展望台より）

## 白水敬一（公明党）

### 事業再構築補助金・業務改善助成金の活用について

**【質問】唐津市の経済状況**

**【経済】**７月の８業種150社のアンケートでは、上半期の景気動向指数は42％減で、宿泊・飲食業が厳しい状況。

**【質問】国の支援策事業再構築補助金の内容と活用**

**【経済】**中小企業が取組む新分野・業種転換等を支援。補助率は３分の２で上限８千万円で現在７回目の公募、昨年度は市内で24事業者への支援。

**【質問】県内賃金とその影響、業務改善助成金の内容とその活用は。**

**【経済】**佐賀県は最低賃金が32円引上げで853円に改正。労働者には歓迎だが小規模業者は物価高騰で収益的には厳しいこの助成金は中小企業の賃上げ、生産性向上のための設備投資を行う事業者に助成。助成率は４分の３で上限600万円。３年度は40件３５９４万円。ＨＰに助成制度の掲載、商工団体の窓口強等事業者の周知していく。

### 下水道事業の受益者負担金について

**【質問】受益者負担金の内容と負担金額は。**

**【水道】**下水道整備で利益を受ける土地所有者に負担金として整備費の一部を負担する制度。１ｍ当たり旧唐津・厳木鎮西・北波多が410円。浜玉130円・相知210円となっている。

**【質問】負担金は県内市町、佐賀市以外は統一されている。限度額も含め統一すべきだ。**

**【水道】**公平な制度となるよう検討していく。

**〈その他の質問〉**

**◎学校施設の空調設備整備への支援制度活用について**

---

## 伊藤一之（市民リベラル）

### 市職員の職責とモラルについて

**【質問】本年、市職員の不祥事が相次いで発覚をした報道がされ、市・内外の人達から「唐津はどうなっているんだ！」と指摘を受けている。過去に何度も不祥事を経験してきたが、その反省を基にした、市職員の倫理行動やコンプライアンス遵守に対する市の認識、そして、どんな取り組みがされてきたのか。**

**【総務】**市職員は、全体の奉仕者であり、公務員として高い倫理観を持って市民の期待に応えることが出来るよう、公正に職務を果たすことが求められている。全ての市職員はこのことを自覚する必要がある。これまでの取り組みは、市長をトップにした唐津市職員倫理会議を年４回定期的に開催し、倫理意識の希薄化の防止、高揚に努めている。

**【質問】今後、不祥事の防止に向けた取り組みを、市の組織全体として、どう点検、指導、改善をしていくのか。**

**【総務】**６月の不祥事公表後の会議で市長から「これまでの体制や心構えを含め、全てゼロからやり直す様に、そして法令遵守の徹底を」と指示され、全職員に対して合計37回の「コンプライアンス研修」を実施した。その中で出された意見も取り入れながら「唐津市コンプライアンス指針」を制定した。市民の信頼は、職員一人一人の行動を通じて得られると考える。信頼回復のための各取り組みを着実に進め、不祥事の根絶と信頼回復に努める。

**〈その他の質問〉**

**◎公共交通と地域づくりについて**

---

## 岡部高広（清風会）

### 農業政策について

**【質問】肥料価格は外国からの原材料の供給停滞や大幅な円安などにより高騰している。本年８月に国が創設した対策事業の概要は。**

**【農水】**化学肥料の低減に向けて取組む農業者に本年６月から来年５月に購入した肥料代を前年度比の増加分７割を支援金として交付。

**【質問】化学肥料の低減に向けた取組みの内容は。**

**【農水】**主なものは、①化学肥料から畜産堆肥の利用転換、②下水道汚泥など汚泥肥料の活用、③作物の根の周辺だけ施肥するなど。

**【質問】本市における下水道汚泥の活用状況は。**

**【農水】**唐津市浄水センターで４４７６ｔが発生し、民間事業に委託し堆肥化して販売。

**【質問】本市の家畜排せつ物の堆肥化の状況は。**

**【農水】**市内３箇所の堆肥センターで約４割が処理。

**【質問】堆肥への転換や堆肥化に関する施設や機械整備に対する方向性は。**

**【農水】**県も堆肥のペレット化を行うための機械、施設の導入に対する補助の創設を９月補正で計上。このような事業も含めて検討を進めて参りたい。

**【質問】農業を守る施策は市や県、農協が中心となって進めるべきと考えるが今後の考え方は。**

**【農水】**人・農地プランは昨年５月に国が公表した「人・農地など関連施策の見直し」で、市町村が策定する計画として法定化することなので、関係機関と連携しつつ取り組んでいきたい。

**浦田関夫**
（日本共産党 唐津市議団）

**安倍元首相の国葬に対する市の対応について**

**【質問】市は、自主的に半旗や市民への黙とうの要請はすべきでない。**

**【教育】**国から要請がない限り、半旗や職員へ黙とうを求める考えはない。

**教員不足について**

**【質問】教育基本法に「教育の機会均等」が定められているが、教員不足が生じている。**

**【教育】**4月時点で、6人の欠員があったが、9月現在4人を配置できている。不足するクラスには、教務主任などが交代で授業に当たっている。

**学校規模のあり方について**

**【質問】統廃合に対象校での協議状況。**

**【教育】**「厳木中学校区」と「肥前中学校区」で、統合に向けて協議中。高峰中学校区の竹木場、大良、切木小学校では、保護者アンケートで8割以上が統合の希望があり、統合準備委員会の設置に向けて準備中。浜玉地区では、平原小、玉島小、浜崎小との保護者との協議を進めている。準備会での話し合いでは「通学支援」の要望がある。

**【質問】特別教室へのエアコン設置計画は。**

**【教育】**令和5年から着手して、3～4年後に供用開始を予定。

**【質問】教室不足が予想される学校は。**

**【教育】**浜崎小は、本年度校舎増築に着手。鏡山小、久里小も、教室不足となる可能性がある。

**コロナ禍における原発事故避難所運営について**

**【質問】感染症対策を実施した場合に避難所は足りるのか。**

**【総務】**使用できない施設がある場合、佐賀県が新たに選定をする。

---

**進藤健介**
（志政会）

**公共施設使用料の適正化について**

**【質問】受益者負担の原則に基づく負担の公平性の確保、算定方法の明確化、減免適用の厳正化に取り組むとしているが、今議会に議案を上程しなかった理由は。**

**【政策】**方針に基づき、全施設の使用料の改正を考えていたが、各施設の利用形態や施設の設置目的が異なるため、統一、一括しての改正が困難であった。また、現行料金と算定結果に開きが大きかったことや市外利用者の割増設定、同種施設をグループ化により設定可能としていたが、調整ができなかったため、上程しなかった。

**【質問】減免適用の厳正化も併せて取り組むとされているが、使用料減免手続きガイドラインに沿った対応がされていないため、上程しなかったのか。**

**【政策】**それが理由ではない。

**【質問】今後の方針は。**

**【政策】**適正な使用料を確保するため、負担の公平化、算定方法の明確化、減免適用の厳格化に取り組み、施設の設置目的を達成できるよう努力し、12月議会で使用料の改正議案を上程したい。

**学校給食衛生管理基準について**

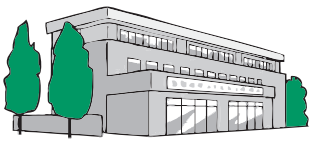
**【質問】現在、検食していないが、検食の必要性は。**

**【教育】**必要である。

**【市長】**どのような給食を食べているのかを責任ある者が確認することを検食だと認識しており、子供たちの健康を維持するための給食をしっかりと評価する立場にある者が行うべきと考えている。

**【質問】今後の検食の体制は。**

**【教育】**教育委員会、市民センターで体制を整える。



---

**久保美樹**
（志政会）

**男女共同参画における女性の審議員等の登用について**

**【質問】委員選定の現状について**

**【地域】**設置目的に応じ各所管課において庁舎内外から選出。本市の女性の登用率は現時点で40％。

**【質問】女性バンクの現状は。**

**【地域】**取り組みを強化した令和3年度には登録者数が31名と増加。市の広報媒体を活用し随時募集しているがなかなか登録に繋がらない。地道に人材発掘に努めている。

**【質問】審議会等委員への女性登用率向上の取り組みは。**

**【地域】**全庁に向けて積極的な登用を図るよう通知すると共に、所管課が委員選定の決裁を受ける際には、男女共同参画課へ実施伺いの合議をお願いし、登用率50％の目標達成に努める。

**【質問】女性の登用率が0％、それに近い等、登用がなかなか進んでいない審議会もあるが。**

**【地域】**専門的知識を要する方や、所属している女性や役職についている女性が少ないことも理由であるが、例えば女性利用が多い公民館の運営審議会など直ぐにでも改善できる審議会もある。今後は、選定時に女性委員を増やす努力をしていきたい。

**【質問】委員の就任や任期について、もう少し幅広い人選に努められないか。**

**【地域】**市民の意見を聞く態勢、幅広い意見が市政に反映できるよう努めていきたい。

**〈その他の質問〉**

◎中心市街地の活性化について

◎精神障がい者に対する医療費助成について

## 井上裕文
（清風会）

### 防災行政無線の在り方について

**質問】防災行政無線の屋外スピーカーで流す内容は台風や地震、火事など防災情報に限定すべだ。市報や防災ラジオ、ＳＮＳで伝えられる不要不急の行政情報や1日数回の時報は廃止・縮小するのが望ましい。市民の声を聞いているか。**

**総務】**一昨年に行った防災情報に関するアンケートでは「聞こえない」「聞こえにくい」という回答が約8割に上った。「やかましい」、「聞こえない」という要望には個別対応している。

**質問】生活様式の変化や多様な価値観の尊重を重視し、屋外スピーカーは控えるべきではないか。**

**総務】**災害時に必要な情報は屋外スピーカーを含めて本人の意思に無関係で発信されるプッシュ型の必要がある。しかし、それ以外は配慮が必要だ。

**質問】屋外スピーカーの是非に関して市民の声を幅広く拾う必要があるのではないか。**

**総務】**農作業の終了合図など生活の一部として慣習的に利用されており、縮小・廃止は容易ではない。今後アンケートを行い、様々な声を共有し各地区内で納得できる方法を研究する。

### これからの図書館が目指す方向性とその具体像について

**質問】図書館はヒト・モノ・カネが足りないが、図書館経営の方向性を示してほしい。**

**市長】**教育や文化、情報の中心となるような新しい時代の図書館が必要だ。

---

## 宮本悦子
（公明党）

### 男性用トイレのサニタリーボックス設置について

**質問】市内施設における男性用トイレ個室への設置状況は。**

**保健】**市の270施設のうち22施設、男性用トイレ個室の59ヶ所に設置。

**質問】がん患者だけでなく、加齢による尿漏れやトランスジェンダーの方等、困っている方々の為に、もっと推進しては。**

**保健】**安心して外出ができるよう、部長会等で情報を発信し、施設の実情に応じて取組みたい。

### 予防に関する健康増進について

**質問】帯状疱疹の原因や症状、予防法は。**

**保健】**多くが子どもの頃に感染する水ぼうそうと同じ「水痘・帯状疱疹ウイルス」が原因。ウイルスが神経に潜伏していて加齢や疲労、ストレスなどで免疫が低下すると発症する。50歳以上は予防接種もある。

**質問】ワクチン接種の一部助成の考えは。**

**市民】**県内では、助成している市町はないが、他の自治体の助成制度の同行を注視していきたい。

### 子育て支援の強化について

**質問】ステップファミリー等新たに支援が必要な方を見つけ出すためには、何をすべきか。**

**保健】**子ども食堂や子ども宅食等をはじめとした民間の団体にご協力いただき、市は活動の支援をする必要がある。

**質問】ヤングケアラー認知度向上の取組みは。**

**教育】**県主催の研修、スクールカウンセラー等を講師とした研修等を実施。

**質問】ＳＮＳを活用した相談窓口の設置は。**

**保健】**気軽に相談できる窓口の設置にあたって先行事例を参考にしたい。

男性用トイレ　サニタリーボックス

---

## 江里孝男
（志政会）

### 地域の課題について

**質問】ローカル線のあり方を議論する有識者会議の提案内容と対象路線は。**

**政策】**対象線区における平常時の輸送密度が１００人を下回っていること。存続議論の対象としては、筑肥線の「唐津～伊万里間」。

**質問】相知町の佐里地区や杉野区、久保地区にとっては、区の存続にかかわるような問題である。JR筑肥線の存続についての市長の考えは。**

**市長】**沿線にお住いの方々にとって、通勤や通学など生活基盤を支える重要な移動手段であるため、存続についての協議が行われることになった際には、利用者の目線に立って、地域の今と将来にとって必要な移動手段であることを協議していきたい。

**質問】厳木駅は、給水塔や開業当時のプラットホームや築92年を経過した木造駅舎がある。現状のまま保存できないか。**

**都市】**地元の思いを所有者であるJRに再度提案して、補修も含め保存をお願いしていく。

**質問】厳木駅舎や給水塔の歴史的価値は。**

**教育】**給水塔は、全国的にも希少なものであり、ほぼ完全な姿で残されている点でも、文化財的な価値は高い。駅舎についても、JR唐津線に残された木造駅舎としては小城駅、山本駅に次ぐ建築年代の古い駅舎であり、貴重なものである。

**質問】唐津市としても駅舎を含め給水塔の保存を考えるべきでは。**

**教育】**保存については、所有者の意見も踏まえながら、各遺構の価値づけについて、専門家を交えて検討していきたい。

電車＆給水塔

令和３年度 唐津市

# 一般会計、特別会計、企業会計の各会計の決算を認定しました！

新庁舎

## 一般会計決算

**875億3,625万5,270円**

## 特別会計決算

**318億6,627万4,264円**

## 企業会計決算

**945億3,637万9,223円**

## 決算関連議案質疑

提出された13件の決算関連議案に対して各会派から19名の議員が質疑を行いました。要約して報告します。

**●凡例**

**政策**…政策部長、**総務**…総務部長、**財務**…財務部長
**地域**…地域交流部長、**市民**…市民環境部長
**保健**…保健福祉部長、**農水**…農林水産部長
**経済**…経済部長、**都市**…都市整備部長、**教育**…教育部長
**スポ**…スポーツ局長、**ボ企**…ボートレース企業局長

## どうする、新ごみ処理場建設

### ◎ごみ処理施設整備推進費

**【概要】**
将来にわたる安定的かつ効率的なごみ処理体制の構築を推進していくため、ごみ処理施設についての基礎的な内容の整理等、事前調査を実施した。

**質疑** **調査の内容は。**

**市民** 全国の施設で導入されているごみ処理方式の比較を行い、ごみ処理運営に係る事業方式の検討と、適地選定のプロセス等の調査を実施。

**質疑** **ごみ処理方式の導入実績、またメリットとデメリットは。**

**市民** 全国の導入実績割合は焼却方式が76・1％、溶融方式が12・6％、燃料化が4・2％。溶融方式のメリットは焼却方式に比べて排出される焼却灰の量が少ないので、最終処分場の残余期間に貢献。デメリットは建設費用が高くなる傾向。

**質疑** **全国的に進められている事業手法の割合は。**

**市民** 公設公営が81・8％、公設民営が17・5％、民設民営が0・7％。その中で平成28年度から令和2年度に運転開始の施設では公設民営53・1％が公設公営45・9％より多い状況。

**質疑** **進捗状況と今後のスケジュールは。**

**市民** 今年度は基礎的な調査や推計、処理方法等を整理する基本構想の策定を行う。来年度以降に委員会形式で適地選定及び基本計画を策定。その後、環境影響評価、設計・建設工事を想定している。

# 地域の力、支援しました

## ◎がんばる地域応援補助金

【概要】
多様な市民活動・地域活動を支援することで、市民活動の育成及び地域力の向上を目指し、将来にわたり持続可能な地域の形成を図った。

**質疑** **ソフト事業の実績は。**

**地域** 新規3件、継続16件が採択され事業を実施。特徴的な事業として、地元高校生が海岸清掃とマリンスポーツを組み合わせ、交流と地域貢献を目的とした事業がある。

**質疑** **施設等の整備事業費の実績は。**

**地域** 8団体を採択。地区内放送設備の改修が7団体、組立式・可動式の木製小屋整備が1団体。

**質疑** **小さなチャレンジ事業の実績は。**

**地域** 360団体のうち41団体で、執行率11・4％と低い。複数の行政区で環境教室やスポーツ大会等複数の事業への取組みもあった。

**質疑** **地域まちづくり事業の実績は。**

**地域** 21のまちづくり会議のうち19団体が実施。主に継続事業の実施。新規に呼子地区で魚食普及イベントやよさこい祭りなどを実施。

**質疑** **今後の方向性は。**

**地域** 令和4年始めに補助金の活用事例を紹介したチラシを各行政区に配布したが、現時点で申請件数の大幅な伸びはない。今後は制度の改善点を把握し、事業改善に取組んでいく。

竹木場地区（イルミネーション事業）

納所西地区（広場の整備）

# 市民の交通手段（路線バス・乗合タクシー）の現状は

【概要】
住民の生活に必要な公共交通機関である路線バス及び乗合タクシーを確保し、生活環境の維持及び福祉の向上に資するため、補助を行った。

**質疑** **事業内容は。**

**政策** 運行事業者に対し運行費の一部を助成。唐津市と玄海町の路線バス再編について協議し、唐津地域公共交通計画を策定。また、公共交通のアンケート調査を実施。

**質疑** **アンケート調査の実施状況と結果は。**

**政策** 路線バスの利用者が多い65歳以上と高校生の2800名を調査。回収率は56・3％。結果は、公共交通機関に求める要望として①自宅からの近くで乗り降りできる、②運行本数を増やす、③乗りたい時間に利用できる、④運賃を安くするなど。

**質疑** **課題と、今後の路線バスの方向性は。**

**政策** 課題は、多様なニーズに応えきれていないこと。今後の方向性は、利用者や地域の方々の意見を取り入れながら、予約型乗合タクシーのエリアを拡大していきたい。

**質疑** **新たな方向性は。**

**政策** 地域公共交通の最適化と持続性の向上を図り、誰もが利用しやすい公共交通の実現が目標。なお路線バスとJRのICカード相互利用などによる公共交通の利便性向上も図っていきたい。

# 新議場でお待ちしています！

●デザインコンセプト

「唐津を紡ぎ、つなぐ」 海と土の偉大なる恵みを、人々が文化へと昇華してきた唐津。異なる個性をもつ唐津焼の職人たちの手により、唐津の過去と現在、そして未来を、様々な色彩や風合いが一体となる陶板で表現されています。議場の壁を桐箱に見立て、街の自然や多様性を編みこむ真田紐のような色彩でデザイン。美しいつながりが、唐津の未来を彩っていくという想いが込められています。

●全窯元紹介

椎ノ峯窯、幸福陶房 瀬菜、大杉皿屋窯、岸岳窯三帰庵、唐玄窯、鏡山窯、杉谷窯異中庵、王天家窯、中里太郎右衛門陶房

●デザイナー紹介

PRODUCT DESIGN CENTER / 鈴木啓太氏

**※お詫びと訂正**

前号16ページの記事「三ない運動」の選挙管理委員会事務局の電話番号に誤りがありました。
正しくは次のとおりです。
【正】７２－９１６３　　お詫びして訂正いたします。

## 編集後記

新庁舎が、令和４年７月18日に落成し、新議場にて初の本会議開催となりました。

議会の「議」は、「物事の正しさを話し合う」、「正しい道を求めて発言する」との意味を表します。

この議場で、市政発展のため、多くの政策について議論を重ね、数々の施策を生み出し、魂を注いでいくことこそが、市民の皆さまに付託を頂いている私たちの使命であると、決意も新たにしています。

議場がある新庁舎６階には、唐津城や市街を一望できる屋上テラスや、開放的な憩いの場として利用できる市民ラウンジがあります。是非、議会傍聴を含め、気軽にお立ち寄りください。

これからも、分かりやすい紙面づくりに努めて参ります。皆さまのご意見、ご感想をお待ちしております。

（宮本　悦子）

## 第79号の表紙

学 校 名：唐津東高等学校
所　　属：写真部
学　　年：３年
生 徒 名：岩本 那津紀
タイトル：木材置場にて

◎発行：唐津市議会
◎編集：「唐津市議会だより」編集委員会
■唐津市議会事務局内　〒847-8511佐賀県唐津市西城内1番1号　TEL72-9162 FAX75-1515
（「唐津市議会だより」は再生紙を使用しています）